



ハチごはん

よこつか まこと 横塚眞己人作 ほるぷ出版 しゅっぱん

みなさんは、おどろくかもしれませんが、虫は世界中で食べられてきました。岐阜県にも「ヘボの甘露煮」という郷土料理があります。「ヘボ」とはクロスズメバチのこと。「ハチ追い」という方法で巣をさがし「ハチの子」と呼ばれる幼虫やさなぎをとりだして、煮て食べます。大人も子どもと一緒に楽しみ、長い時間をかけてつくる秋のごちそうは、みんなの生活の一部なのです。地域の仲間と家族が協力して守り続けている伝統食の風景を写真で紹介します。

